

# 2009年度支部共通事業 日本建築学会設計競技応募要項 課題「アーバン・フィジックスの構想」

**主催** 日本建築学会

**後援予定** 日本建築家協会、日本建築士会連合会、  
日本建築士事務所協会連合会、建築業協会

**主旨** 近年、ビルディングフィジックス (Building Physics) という言葉を耳にする様になった。建築形態を決めるうえで重要なはずの音、光、熱、空気、湿度といった物理的因子について建築家はこれまで余りに無知であり、その制御を技術者まかせにしてきたことを反省し、環境の時代に至って、建築家も建築デザインのなかで考えるべきだというメッセージが、この用語に込められている。

当然のことながら、音、光、熱、空気、湿度はひとつの建築に留まるものではない。持続可能性一つをとっても、建築だけが「エコハウス」になっても達成できない。環境 (都市) のなかの建築の建ちかたや相互の関係性によって解決策は大きく異なってくるはずである。建築と都市は地続きであるという当然の事実が、専門家の間では当然ではないところに問題がある。これまで、都市は建築家にとっては建築の外部であり、観念的な対象でしかなかった。

しかし、事態は大きく変わりつつある。建築余り、施設余りが進むシュリンキングニッポンにあっては、造園、建築、土木、都市と縦割り型発想でバラバラに考えているは有効な手が打てない (成長期には分業は効率的であった)。それゆえ、環境に関わる専門家は環境全般に精通している必要があり、横断的なアイデアが期待されている。

そこで、複数の建築群だけでなく土木施設や地形なども含めて対象とし、そこでの物理的な環境条件をコントロールし活用することによって、人間のための好ましい環境を形成する提案を求めたい。これまで、都市のレベルでは、物理的因子が複雑なこともあって物理学はあまり考慮されてこなかったのが現実である。しかし、近年はコンピュータの発達によって“アーバン・フィジックス”とも呼ぶべき理学的、工学的な取り組みが増えてきている。この課題で求められることを具体的に述べれば、建築が集まることによって初めてできる自然環境のポテンシャルを生かす提案や、これまで、機械頼みだった都市の公共空間を自然とかがわらせることで快適にする提案などである。しかし、これに留まらず、応募者が未開拓の領域に挑戦し、創意工夫に満ちた提案がなされることに期待したい。このような発想は、恐らくこれまでの常識的な施設の都市内立地論の見直しも迫るであろうし、他方では、われわれの環境への関心と感性のあり方にも大きな変化をもたらすことになる。深い思索の結果を挑戦的に表現してほしい。

審査委員長 大野秀敏

## 応募規程

**A. 課題** アーバン・フィジックスの構想

**B. 条件** 実在の場所 (計画対象) を設定してください。

## C. 要求図面

①現状や計画条件を図や写真等を用いてわかるようにしてください。

②設計主旨、配置図、平面図、断面図、立面図、透視図、模型写真等を自由に組み合わせ、わかりやすく表現してください (縮尺明記のこと)。

なお、設計主旨の概要を600字以内の文章でまとめ、10ポイント以上の文字で図面中に記入してください。また別途、A4判用紙1枚 (縦使い) で提出してください。

ただし、模型、ビデオ等は受け付けません。

③用紙はA1サイズ2枚 (594×841mm、サイズ厳守、変形不可、2枚つなぎ合わせることは不可) とし、裏面に図面番号を付けてください。仕上げは自由としますが、図面に写真等貼り付ける場合は剥落しないように注意してください。なお、パネル、ボード類は使用しないでください。

## D. その他注意事項

①図面および設計主旨の概要文用紙には、応募者の氏名・所属などがわかるようなものを記入してはいけません。

②応募作品は、ほかの設計競技等と二重応募になる作品、あるいはすでに発表された作品は応募できません。

③応募作品は、本人の作品でオリジナルな作品であることを要求します。

**E. 応募資格** 本会個人会員とします。

## F. 提出方法

①所定の応募申込書 (コピー可)・主旨概要文用紙 (A4サイズ) を入れた封筒と図面を一括して提出してください。

なお、受領通知が必要な方は、受領通知返信ハガキ (官製ハガキに代表者の住所・氏名記入のこと) を同封してください。

②応募作品は1案ごとに別々に提出してください。

③締切期日：2009年7月3日 (金) 必着 (17:00まで)

④提出先：計画対象の所在地を所轄する本会各支部の事務局とします。

たとえば、関東支部所属の応募者が、東北支部所轄地域内に場所を設定した場合は東北支部へ提出してください。ただし、海外に場所を設定した場合は、応募者が所属する支部へ提出してください。

⑤各支部事務局 所在地一覧

・北海道支部 (北海道)

〒060-0004 札幌市中央区北四条西3丁目1 北海道建設会館  
6階

TEL011-219-0702

・東北支部（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目5番地15号 日本生命仙台句当台南ビル4階

TEL022-265-3404

・関東支部（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨）

〒108-8414 港区芝5丁目26番20号

TEL03-3456-2050

・東海支部（静岡、岐阜、愛知、三重）

〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目3番26号 昭和ビル5階

TEL052-243-6244

・北陸支部（新潟、富山、石川、福井、長野）

〒920-0863 金沢市玉川町15丁目1番地 パークサイドビル3階

TEL076-220-5566

・近畿支部（滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山）

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号 大阪科学技術センター内

TEL06-6443-0538

・中国支部（鳥取、島根、岡山、広島、山口）

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F 広島県建築士会内

TEL082-243-6605

・四国支部（徳島、香川、愛媛、高知）

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学 連携研究センター303号室

TEL0887-53-4858

・九州支部（福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、大分、鹿児島、沖縄）

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3丁目14番18号 福岡建設会館6階

TEL092-418-1611

## G. 審査方法

### ①支部審査

各支部に集まった応募作品を支部ごとに審査し、応募数が15点以下は応募数の1/3程度、16～20点は5点を支部入選とします。また、応募数が20点を超える分は、5点の支部入選作品に支部審査委員の判断により、応募数5点ごと（端数は切り上げ）に対し1点を加えた点数を上限として支部入選とします。

### ②全国審査（公開）

支部入選作品をさらに本部に集め全国審査を行い、H項の全国入選作品を選出します。

#### 1. 全国1次審査会

全国2次審査進出作品のノミネートとタジマ奨励賞を決定します。

日時：8月4日（火）13:00～17:00予定

場所：建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）

#### 2. 全国2次審査会

ノミネート者によるプレゼンテーションを実施し、その後に最終審査を行い、各賞と佳作を決定します。なお、代理によるプレゼンテーションは認めません。

日時：8月26日（水）10:00～15:00

場所：大会会場

プログラム：

・10:00～ 開場

・10:15～12:00 ノミネート者によるプレゼンテーション（発表時間8分間／PCプロジェクターは主催者側で用意します。コンピューター等は各自で用意してください。）

・13:00～15:00 公開審査

・16:15～17:00 表彰式

（プログラムは、大会スケジュールにより時間が多少前後する場合があります）

### ③審査員（敬称略順不同）

・全国審査員

審査委員長 大野 秀敏（東京大学大学院教授）

審査員 上山 良子（長岡造形大学学長）

城戸崎和佐（京都工芸繊維大学大学院准教授）

小泉 雅生（首都大学東京准教授）

小玉祐一郎（神戸芸術工科大学教授）

下田 吉之（大阪大学大学院教授）

槻橋 修（東北工業大学講師）

永池 雅人（梓設計常務執行役員）

西村 伸也（新潟大学副学長・工学部教授）

両角 光男（熊本大学教授）

・支部審査員

#### ●北海道支部

赤坂真一郎（アカサカシンイチロウアトリエ代表取締役）

川人 洋志（北海道工業大学教授）

小西 彦仁（ヒココニシ設計事務所）

那須 聖（札幌市立大学講師）

山之内裕一（山之内建築研究所代表）

#### ●東北支部

田代 久美（宮城大学助教）

田村 宏治（みちのく設計代表取締役）

平岡 善浩（宮城大学准教授）

増田 豊文（東北文化学園大学准教授）

松井 壽則（日本大学准教授）

●関東支部

稲見 成能（前橋工科大学准教授）

岩岡 竜夫（東海大学教授）

関野 宏行（佐藤総合計画）

道江 紳一（清水建設建築事業本部企画部長）

吉野 泰子（日本大学短期大学部准教授）

●東海支部

伊藤 恭行（名古屋市立大学大学院准教授）

北川 啓介（名古屋工業大学大学院准教授）

高藤 勝己（大建設名古屋事務所）

日色 真帆（愛知淑徳大学教授）

山田 幸司（大同工業大学准教授）

●北陸支部

五十嵐 啓（福井工業大学准教授）

小林 ツトム（三善建築設計事務所代表取締役）

小林 英俊（富山県建築住宅センター専務理事）

坂牛 卓（信州大学准教授）

四宮 哲（富山県出納局検査室主幹）

道地 慶子（石川工業高等専門学校准教授）

●近畿支部

上田 真己（神戸市都市計画総局係長）

木村 修治（奥村組西日本支社建築設計部部長）

庄野 利博（安井建築設計事務所大阪事務所副所長）

末包 伸吾（神戸大学大学院准教授）

谷口 知弘（同志社大学大学院教授）

●中国支部

岡河 貢（広島大学大学院准教授）

小川 晋一（近畿大学教授）

高田 輝雄（アークスー級建築士事務所会長）

垂井 俊郎（CAF垂井俊郎建築設計事務所所長）

松本 静夫（福山大学教授）

村上 徹（広島工業大学教授）

●四国支部

喜多 順三（空間計画研究所代表）

佐藤 昌平（佐藤昌平建築研究所主宰）

平山 昌信（艸建築工房代表）

三好 鉄己（アトリエ3主宰）

●九州支部

大森 洋子（久留米工業大学教授）

末廣 宣子（エヌ・ケイ・エス・アーキテクト代表取締役）

土居 義岳（九州大学教授）

平瀬 有人（佐賀大学准教授）

松岡 恭子（東京電機大学准教授）

## H. 賞および発表

### ①賞

1. 支部入選者：支部長より賞状および賞牌を贈ります（ただし、全国入選者は賞牌を除く）。

2. 全国入選者：次のとおりとします。

●最優秀賞 3点以内 賞状・賞牌・賞金（計100万円）

●優秀賞 数点 賞状・賞牌・賞金（各10万円）

●佳作 数点 賞状・賞牌・賞金（各5万円）

（授与は合計で12点以内とします。）

3. タジマ奨励賞 10点以内 賞状・賞金（各10万円）

（タジマ奨励賞は、タジマ建築教育振興基金により、支部入選作品の中から、準会員の個人またはグループを対象に授与します。）

注：賞金は、すべて税込みです。

### ②入選の発表

1. 入選の発表

・支部審査の結果：各支部より応募者に通知。

・全国審査の結果：支部入選者には、全国1次審査結果を8月上旬に通知。

・全国入選作品、審査講評：建築雑誌2009年11月号誌上发表。

・全国入選作品展示：建築会館展示コーナー、大会会場にて開催。

2. 支部入選者表彰式：各支部で実施。

全国入選者表彰式：8月26日(水) 大会会場

### I. 著作権

入選作品の著作権は、入選者に帰属します。

ただし、建築学会がこの事業の主旨に則して入選作品を会誌またはホームページに掲載、図書の出版、展示などの公表のために用いる場合、入選者は無償でその使用を認めることとします。

### J. その他

①応募作品は、返却します。ただし、入選作品は、H項により使用が終わるまで建築学会が保管します。必要な方は作品の控えをとっておいてください。

②質疑は受け付けません。

③応募規程に違反した場合は、受賞を取り消すことがあります。

### K. 申込み・問合せ（本部・支部事務局）

日本建築学会 各支部事務局 設計競技担当（F⑥参照）

日本建築学会 本部事務局 設計競技担当

〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL03-3456-4135

2009年度 日本建築学会設計競技  
**「アーバン・フィジックスの構想」 応募申込書**

応募支部	支 部	タジマ奨励賞対象者*2	整理番号	支部 No.	本部 No.
応募者氏名・フリガナ 連絡先（自宅）		会員種別*1 会員番号	所属（勤務先、部課／学校、学年） 連絡先（所属）		
代 表 者	フリガナ	種別	会員	所属（勤務先、部課／学校、学年）	
	氏 名	番号			
	自 宅 TEL e-mail			所 属 TEL FAX	
共 同 作 者	フリガナ	種別	会員	所属（勤務先、部課／学校、学年）	
	氏 名	番号			
	自 宅 TEL e-mail			所 属 TEL FAX	
共 同 作 者	フリガナ	種別	会員	所属（勤務先、部課／学校、学年）	
	氏 名	番号			
	自 宅 TEL e-mail			所 属 TEL FAX	
共 同 作 者	フリガナ	種別	会員	所属（勤務先、部課／学校、学年）	
	氏 名	番号			
	自 宅 TEL e-mail			所 属 TEL FAX	
共 同 作 者	フリガナ	種別	会員	所属（勤務先、部課／学校、学年）	
	氏 名	番号			
	自 宅 TEL e-mail			所 属 TEL FAX	

注) 太線の枠内をご記入ください。  
 \*1: 応募資格は本会個人会員ですので、必ず会員種別と会員番号を記入してください。なお、やむを得ずに応募時に入会手続きをされる場合は、会員番号記入欄に「手続中」と記入して、入会申込書と会費支払い控えの各コピーを同封してください。  
 \*2: タジマ奨励賞は、準会員の個人または準会員のみのグループが対象となります。対象者は、○をしてください。